

近畿地方も梅雨入りし、家の中で過ごす時間が増える時期ですね。そんな時こそ、ありあまったエネルギーを読書に費やしてみませんか。ちょっと気になっていた本、友達から勧められていた本、あの映画の原作となった本・・・今が、新しい本との出会いのチャンスですよ！

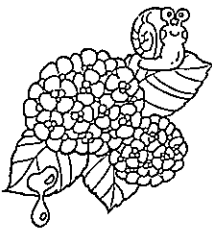
みなさんの手元に、「高校生に読んでほしい 50冊 2015（新潮文庫）」は届いているでしょうか。「泣」「考」「恋」「驚」「熱」をテーマにした本が合計50冊紹介されています。あらすじやおススメのポイントもわかりやすく説明されています。これらの中から読みたい本を選んでみるのもいいですね。もしも図書館になれば、リクエストをしてくださ

図書委員 今月のオススメ



今月からは、各クラスの図書委員に、本の紹介をしてもらいます。紹介文を参考に、ぜひみなさんもたくさん本を読み、読書の楽しさを味わってください。  
今月は、2人の図書委員からのオススメです。

3年F組



タイトル  
天久鷹央の推理カルテ

著者  
矢口 実希人

出版社  
新潮文庫

感想  
現役の医師の書いているストーリー  
だけあって、医療の部分は糸田かい  
所がなかったか？分かりやすく説明  
されていたので、重い感じはしなく  
ワワワ読んだ。四話の短編で、  
色んな病気のことがわかりやすく  
面白かったです。

あらすじ  
お前の病気(カッ)私が診てやろう。  
統括診断部。天医会総合病院に  
設立されたこの特別部門には、各科で  
「診断困難」と判断された患者が  
集められる。河童に会った、と語る少年。  
人鬼を見た、と叫ぶ女子高生。だが、  
そんな摩訶不思議な事件には  
思いもよらぬ病が隠されていた。  
頭脳明晰、博覧強識の女医・天久鷹央が解き明かすメディカルミステリー



2年I組

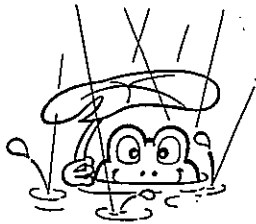
戦場の王とは一体なんなのか、という問いに人びとが答えるだろう  
『戦争を決めるのは王様である』『王様こそ軍の主である』と。なるほど一理ある  
だがそれは間違っているのだ！戦場における偉大な王とはつまり戦車の王なのだ！  
第一次大戦時に初めて戦車が生み出されたのは1904年。戦車は常に戦場におけ  
る主戦力として兵士の良き友であったのだ……。

そんな戦車達が最も華々しい戦果を上げたのがいわゆる第二次大戦であった。  
この中でドイツ機甲部隊はその先進的な戦術思想と画期的な兵器運用によってヨー  
ロッパの覇者となった。そんなドイツ機甲部隊の活躍と没落を描いたのが今回紹介  
する『TANK BATTLE(タンクバトル)』(藤本伸生著、光人社NF文庫刊)である。

大戦初期のポーランド侵襲戦や西方電撃戦からロシア戦線、北アフリカ戦線 etc……  
ドイツ機甲部隊の栄光と苦難の道がともかく分かるこの一冊。

貧弱な装備ながらも頑強に抵抗したポーランド軍。  
戦車の性能を生かせることなくドイツ軍に敗れたフランス軍。  
ドイツ軍各戦線部隊によって蹂躞されるイギリス軍。  
同盟国フィンランド、イタリア、ルーマニアの苦悩と挫折。  
そして宿敵ソ連、アメリカとの死闘の数々……。

ドイツ民族の誇りをかけた六年に渡る戦いが今始まる？



| 5月の図書館利用状況 |      |      |      |
|------------|------|------|------|
| 1年生        | 2年生  | 3年生  | 合計   |
| 158人       | 171人 | 101人 | 430人 |



今月は、2、3年生の利用が増えています。中間テストに向けて、多くの生徒たちが自習をしていました。テストでは、勉強の成果を発揮できましたか。来月に入るとすぐに期末テストが始まります。こちらの準備も、計画を立ててしっかりと！